

令和5年度 現場研修会

～令和5年9月21日 成瀬ダム工事現場～



菊池会長ご挨拶



現場研修にあたり 海藤技術委員長



原石山工事の先進技術の説明



成瀬ダムの現場では、建設機械が無人で自律的にダム提体を築造する自動化施工に加え、令和5年7月からベルトコンベアが稼働、自動化施工を本格化とあわせて提体CSG打設の高度化・安定化を図っています。

累計提体打設実績 R5年8月末349万m³(約72%) R5年度打設予定184m³(約90%)



CSG製造設備
(MYミキサ・破砕材SPミキサ)

CSG打設の流れ

- ①CSG運搬(ベルトコンベア、SP-TOM)
- ②CSG運搬(ダンプトラック)
- ③CSG敷均し(1層25cmでブルドーザー敷均し、3回繰り返して75cmに)
- ④CSG締固め(転圧)

この工程の繰り返し

